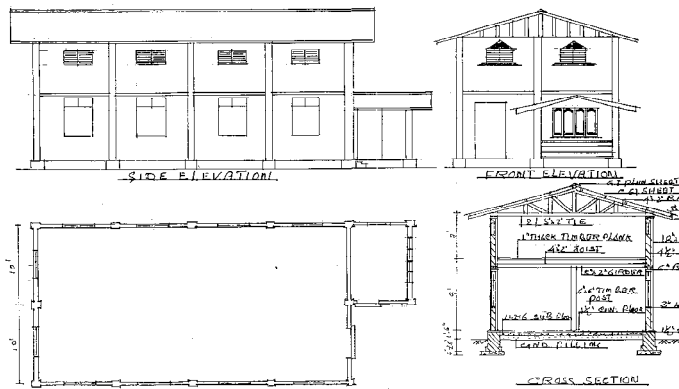


(社) シャンティ国際ボランティア会 (SVA)  
 - ニュース リリース -  
 ミャンマー(ビルマ)・サイクロン被害 緊急救援 Vol.7  
 被災地域の子ども達のための活動を開始しました！

(社) シャンティ国際ボランティア会 (SVA) では、救援物資 (食糧や医薬品など) の配布と並行し、被害にあった子ども達を支援する活動を始めました。8月からは、サイクロンで親を亡くした子ども達のための孤児院の建設 (2棟) を始め、今月からは、被災前から村で使われていた幼児の保育施設 (木造の小屋: 26棟) の再建を被災地エヤワディ管区で開始しました。



孤児院の設計図: 約 250 m<sup>2</sup> レンガ補強の木造 2 階建ての孤児院 2 棟を建設中

5月に発生したミャンマー(ビルマ)のサイクロン「ナルギス」では、多くの子ども達が犠牲になりました。

かろうじて助かった子ども達も家族や家を失い、被災から4か月が経過した今なお、サイクロンに襲われた時のショックを抱えながら毎日を過ごしています。

SVAでは、サイクロン被災者の子ども達を応援する復興支援活動として、孤児院の建設と村の保育施設の建て直し(修理)を始めました。

孤児院建設では、約100人のサイクロン遺児たちが、安心して生活し、教育を受けられるように支援を行っています。孤児院は来年3月の完成を目指しており、遺児たちは設計図のような2階建ての「新しい家」の完成を心待ちにしています。

また今月からは、サイクロンによって破壊されてしまった村々の保育施設の再建作業も 26 の村で開始しました。この施設は、3歳から5歳くらいの子もたちが学んだり遊んだりするとともに、親や村人たちにとっても重要な地域の場としての役割も果たします。

これらの活動を通じて、被災地域の子ども達が再び笑顔を取り戻し、楽しく学び、暮らせるようになる事が、復興への第一歩になると考えております。



サイクロンの強風と高潮により破壊された村の保育施設

サイクロン被災地復興支援  
 ~子ども達のためのプロジェクト~

完成後に利用する児童の数

孤児院の建設 (2棟)

合計 101 人を収容 (女子児童 31 人、男子児童 70 人)

村の保育施設の再建 (建て直し)

合計 26 か村 : 861 人が利用 (男子児童 440 人 女子児童 421 人)

SVAでは、今後もサイクロン被災者の生活再建のための支援活動を継続していきます。今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

**募金ご協力をお願い！**

受付の郵便振替口座

加入者名: 社団法人シャンティ国際ボランティア会 口座番号: 00150-9-61724

通信欄に「ミャンマー(ビルマ)・サイクロン」とご記入ください。郵便局から当会への振り込みの手数料は免除となります。特定公益増進法人への寄付として、所得税及び法人税の優遇措置があります。

お問い合わせ

(社) シャンティ国際ボランティア会 (SVA) 東京事務所 緊急救援担当: 白鳥 木村

〒160-0015 東京都新宿区大京町 31 慈母会館 3 階 TEL: 03-5360-1233 / FAX: 03-5360-1220

URL: <http://www.sva.or.jp/> E-mail: [eru@sva.or.jp](mailto:eru@sva.or.jp)

